

令和7（2025）年度

柏崎市認定農業者等連絡協議会
総会議案書

令和7(2025)年7月3日

第1号議案

令和6（2024）年度 柏崎市認定農業者等連絡協議会 事業報告

期 日	事業名	場 所	参加数	内 容
5月23日（木）	二役会	市役所 3 階 3－3 会議室	3 (6)	令和5（2023）年度事業報告・収支決算 令和6（2024）年度事業計画・収支予算 令和6(2024)年度年会費、構成員の加入脱退、規約の改正、役員の変更、総会の日程
6月12日（水）	役員会	市役所 1 階 多目的室 1	14 (17)	令和5（2023）年度事業報告・収支決算 令和6（2024）年度事業計画・収支予算 令和6(2024)年度年会費、構成員の加入脱退、規約の改正、役員の変更、総会の日程
7月2日（火）	定期総会	柏崎市産業文化会館 1 階文化ホール	26 (42)	令和5（2023）年度事業報告・収支決算 令和6（2024）年度事業計画・収支予算 令和6(2024)年度年会費、構成員の加入脱退、規約の改正、役員の変更、総会の日程 【第2部】 研修会 各関係機関説明
7月29日（月）	令和6年度新潟県認定農業者会通常総会 農政研修会 情報交換会	新潟東映ホテル	2 (3)	【通常総会】 令和5年度事業報告・収支決算 令和6年度事業計画（案）・収支予算（案） 会費の徴収方法 【農政研修会】 (1)「食料・農業・農村基本法の改正について」 北陸農政局新潟県拠点 地方参事官 田口将之 様 (2)「収入保険の概要及び引受、支払実績」 N O S A I 新潟 収入保険部長 武藤 様 収入保険課長 川崎史広 様 【情報交換会】
8月5日（月）	令和6年度新潟県担い手経営発展推進大会	ANAクラウンプラザホテル (Zoom参加)	4 (5)	第1部 令和6年度新潟県優良農業経営体等表彰式 第2部 講演1 受賞者による事例発表 (1)「「えだまめ」＋「水稻」の二刀流で大規模経営を展開」 講師：新潟市西区 ㈱サックスファーム黒鳥 代表取締役CEO 相田 真平 様 取締役社長 大岩 和正 様 (2)「経営の基本はやっぱり「人を大事にする」でした！ ～今後も社員のため「働き方改革」を続けます～」 講師：聖籠町 ㈱アグリヘリテージ 代表取締役 荒木 祥史 様 講演2 基調講演 「「異業種からの参入、持続可能な農業の実現」 ～サラリーマン農業でイキイキと活躍する会社へ」 講師：㈱かまくらや 代表取締役 藤本 孝介 様
11月28日（木）	先進農家視察研修会	農事組合法人サンファーム大戸	14 (20)	弥彦村の先進農家を視察
11月28日（木）	二役会	市役所 3 階 窓側面談スペース	3 (5)	令和6（2024）年度事業経過報告 令和6（2024）年度予算執行状況報告 今後の実施事業、構成員の加入脱退等
12月18日（水）	役員会	市役所 4 階 4－3、4－1 会議室	15 (18)	令和6（2024）年度事業経過報告 令和6（2024）年度予算執行状況報告 地区懇談会の実施、構成員の加入脱退、令和7（2025）年度事業計画等
2月8日（土）	西山地区懇談会	村田屋	13 (14)	地区懇談会（令和7年度産米について）
2月21日（金）	中央柏崎地区懇談会	さすか	3 (3)	地区懇談会（温暖化による水田への影響と対策について）
2月28日（金）	北部西中通地区懇談会	盛来軒	7 (8)	地区懇談会（稲作技術等について）
3月1日（土）	東部田尻（高柳含む）地区懇談会	いしと	10 (10)	地区懇談会（JAによる次年度米の動向について）
3月19日（水）	南部高田地区懇談会	JAえちご中越高田プラザ 2 階 大会議室	9 (15)	地区懇談会（米穀情勢について・令和7年度の作付けについて・農薬メーカー）

※参加数の括弧書きは会員以外も含めた全体の参加数。

令和6(2024)年度 柏崎市認定農業者等連絡協議会 収支決算報告

令和6（2024）年 4月 1日

令和7（2025）年 3月31日

【収入の部】

予算額 7 6 6 , 2 7 7 円
決算額 7 6 0 , 4 7 9 円

【支出の部】

予算額 7 6 6 , 2 7 7 円
決算額 3 7 0 , 7 5 1 円

【収支差引残高】

3 8 9 , 7 2 8 円

1 収入

単位：円

科 目	予算額	決算額	比較増減	備 考
1 会 費	278,000	272,000	△ 6,000	@ 3,000 円× 34 団体（法人） 102,000 @ 2,000 円× 85 人（個人） 170,000 過年度未納分 0 人分 0
2 補助金	200,000	200,000	0	JAえちご中越 100,000 柏崎市 100,000
3 繰越金	288,277	288,277	0	前年度繰越金
4 雑収入	0	202	202	預金利子等
総 計	766,277	760,479	△ 5,798	

2 支出

科 目	予算額	決算額	増減	備 考
1 会議費	119,000	16,564	△ 102,436	役員会 1,344 総会（会場借り上げ料等） 0 県認定農業者連絡会等 15,220
2 事務費	210,000	154,229	△ 55,771	事務用品 28,369 通信費他 125,860
3 事業費	437,000	199,958	△ 237,042	先進地等視察研修 106,848 各種研修費 5,560 地区懇談会 87,550
4 予備費	277	0	△ 277	
総 計	766,277	370,751	△ 395,526	

差引（収入-支出） 389,728 円（次年度へ繰越し）

令和6（2024）年度 柏崎市認定農業者等連絡協議会

会計監査報告書

監査実施日 令和7（2025）年6月4日（水）

監査実施場所 柏崎市役所3階 3-3会議室

監査対象期間 自 令和6（2024）年 4月 1日

至 令和7（2025）年 3月31日

歳入総額 ￥760,479-

歳出総額 ￥370,751-

差引額(次年度繰越額) ￥389,728-

上記決算の内容について、本帳簿及び証拠書類と照合、検査の結果、正確に処理されていたことを報告します。

令和7（2025）年 6月4日

監 事

中村 寛美

監 事

星野 勇人

※原本には記名押印しておりますが、個人情報保護の観点から省略しております。

第3号議案(その1)

令和7（2025）年度 柏崎市認定農業者等連絡協議会 事業基本計画―(案)―

私たち認定農業者等が連帯し、相互の農業経営の確立及び発展のため研鑽を行うとともに、担い手農家としての自覚と自立、地位の向上を図り、地域農業の発展に寄与し活動するため研修や情報交換を行うものとする。

事業事項	具体的事項
1 関係機関・団体との話し合いと情報交換を図る。 (1) 市及び関係機関団体との懇談及び交流を図る。 (2) 市及び関係機関団体へ担い手対策及び土地基盤整備の促進について要請を行う。 (3) 市町村の農業担い手組織と交流を図る。	新たな農業・農村政策、地域における取組に情報交換を行う。（随時） 総会、地区懇談会 県認定農業者会との連携
2 農業経営技術の研修を行う。 (1) 農業に関連した知識習得、農業経営に対する意識の高揚を図る。 (2) 会員のニーズに適合した、農業経営研修会・講座の実施及び他団体の研修へ参加する。 (3) 農業先進地へ調査研修を行うため、独自の研修会のほか、他の研修会にも積極的に参加する。	農業大学校等で実施される研修会への参加周知 農業の講演会の実施（随時） 先進農業実施地への研修
3 農地流動化情報の収集と提供交換を図る。 (1) 農地流動化情報をはじめ、農地情報を提供する。 (2) 会員間の情報を交換する。	地区懇談会（随時）
4 その他目的達成のための必要事項を行う。	

第3号議案(その2)

令和7（2025）年度 柏崎市認定農業者等連絡協議会事業計画―(案)―

期 日	事 業 名	説 明
6 月	役員会	令和6（2024）年度事業、決算の審議 令和7（2025）年度事業、予算（案）の審議、その他
7 月	総会	令和6（2024）年度事業、決算の審議 令和7（2025）年度事業、予算（案）の審議、担い手 農業者総合研修会
7 月	新潟県認定農業者会 通常総会	
11月	先進地視察研修	
12月	役員会	事業経過、予算執行状況及び事業計画他の報告
随 時	農業講演会・研修会	2～3回の開催及び参加を予定
随 時	地区懇談会	地域農業の課題等協議

第4号議案

令和7（2025）年度 柏崎市認定農業者等連絡協議会 収支予算（案）

1 収入

単位：円

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減	備 考	算定根拠
1 会 費	272,000	278,000	△ 6,000	@ 3,000 円× 34 団体（法人） 102,000 @ 2,000 円× 85 人（個人） 170,000 過年度未納分 0 人分 0	
2 補助金	200,000	200,000	0	J A えちご中越 100,000 柏崎市 100,000	
3 繰越金	389,728	288,277	101,451	前年度繰越金	
4 雑収入	272	0	272	預金利子等	
総 計	862,000	766,277	95,723		

2 支出

科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増減	備 考	算定根拠
1 会議費	108,000	119,000	△ 11,000	役員会 8,000 総会 100,000	お茶代160円×23名×2回=7,360円 会場借上料、講演料
2 事務費	257,000	210,000	47,000	事務用品 37,000 通信費他 220,000	封筒、名刺カード、領収書他
3 事業費	380,000	437,000	△ 57,000	先進地等視察研修 240,000 各種研修費 20,000 地区懇談会 120,000	バス借上150,000円、謝金60,000円、その他20,000円 新潟往復2,780円×5回 他謝金等 (会員@2,000円×10人×5地区(高柳除く)=100,000円) + (講師@3,000円×1人×5地区=15,000円)
4 負担金及び会費	15,000	0	15,000	県認定農業者連絡会会費 10,000 全国担い手サミット積立金 5,000	
5 予備費	102,000	277	101,723		
総 計	862,000	766,277	95,723		

予算流用について

予算執行において過不足が生じた場合は、予算総額の範囲内で科目間の流用を行うことができる。